ROUND A（日本語）

1［準備書面・反論書：表現と構成］	読みやすく分かりやすい工夫がなされているか．正確な表現・記述がなされているか．全体の構成は適切か． 0（不可）… 1（可−）— 1.5（可）—— 2（可+）— 2.5（良−）— 3（良）— 3.5（良+）— 4（優−）— 4.5（優）— 5（優+）
2［準備書面・反論書：説得力］	各論点について，事実や関連法文などの根拠が適切・正確に示されているか．論理的で説得力があるか． 0（不可）… 1（可−）— 1.5（可）—— 2（可+）— 2.5（良−）— 3（良）— 3.5（良+）— 4（優−）— 4.5（優）— 5（優+）
3［冒頭陳述］	仲裁手続き全体の展開を見渡すことのできる効果的なものとなっているか（時間厳守の点も考慮する）． 0（不可）… 1（可−）— 1.5（可）—— 2（可+）— 2.5（良−）— 3（良）— 3.5（良+）— 4（優−）— 4.5（優）— 5（優+）
4［β事件：構成］	主張すべき事実と法律論を適時に，かつ明確に主張したか． 0（不可）… 1（可−）— 1.5（可）—— 2（可+）— 2.5（良−）— 3（良）— 3.5（良+）— 4（優−）— 4.5（優）— 5（優+）
5［β事件：説得力］	事実主張と法律論は全体として説得力のあるものだったか． 0（不可）… 1（可−）— 1.5（可）—— 2（可+）— 2.5（良−）— 3（良）— 3.5（良+）— 4（優−）— 4.5（優）— 5（優+）
6［イベント事件：構成］	主張すべき事実と法律論を適時に，かつ明確に主張したか． 0（不可）… 1（可−）— 1.5（可）—— 2（可+）— 2.5（良−）— 3（良）— 3.5（良+）— 4（優−）— 4.5（優）— 5（優+）
7［イベント事件：説得力］	事実主張と法律論は全体として説得力のあるものだったか． 0（不可）… 1（可−）— 1.5（可）— 2（可+）— 2.5（良−）— 3（良）— 3.5（良+）— 4（優−）— 4.5（優）— 5（優+）
8［法律構成・法律論］	法律論は、契約書やUNIDROIT原則についての正確な理解に基づき、適切に組み立てられた説得力あるものであったか。 0（不可）… 1（可−）— 1.5（可）— 2（可+）— 2.5（良−）— 3（良）— 3.5（良+）— 4（優−）— 4.5（優）— 5（優+）
9［事実関係］	事実関係を正確に把握して，事実に関するデータを適切に調査し，弁論で活用したか． 0（不可）… 1（可−）— 1.5（可）— 2（可+）— 2.5（良−）— 3（良）— 3.5（良+）— 4（優−）— 4.5（優）— 5（優+）
10［相手方への即応性］	相手方の主張や反論に的確に即応できていたか． 0（不可）… 1（可−）— 1.5（可）— 2（可+）— 2.5（良−）— 3（良）— 3.5（良+）— 4（優−）— 4.5（優）— 5（優+）
11［仲裁人への即応性］	仲裁人の質問や指示に対して，的確かつ機敏に対応できていたか． 0（不可）… 1（可−）— 1.5（可）— 2（可+）— 2.5（良−）— 3（良）— 3.5（良+）— 4（優−）— 4.5（優）— 5（優+）
12［最終弁論］	最終弁論は審理の全体を踏まえた効果的で説得的なものだったか（時間厳守の点も考慮する）． 0（不可）… 1（可−）— 1.5（可）— 2（可+）— 2.5（良−）— 3（良）— 3.5（良+）— 4（優−）— 4.5（優）— 5（優+）
13［発言・主張］	明瞭に，かつ自信を持って主張したか（周章狼狽したり，過度に感情に流されたりしなかったか） 0（不可）… 1（可−）— 1.5（可）— 2（可+）— 2.5（良−）— 3（良）— 3.5（良+）— 4（優−）— 4.5（優）— 5（優+）
14［弁論態度全般］	弁論の仕方は，仲裁に臨む代理人弁護士として適切であったか． 0（不可）… 1（可−）— 1.5（可）— 2（可+）— 2.5（良−）— 3（良）— 3.5（良+）— 4（優−）— 4.5（優）— 5（優+）
15［チームワーク］	全員が適切に役割分担をして良いチームワークで手続追行をしたか． 0（不可）… 1（可−）— 1.5（可）— 2（可+）— 2.5（良−）— 3（良）— 3.5（良+）— 4（優−）— 4.5（優）— 5（優+）
総合計（　　）／75点満点	